

農作業コツのコツ

【第8号】

平成30年6月9日

福光農業改良協議会

砺波農林振興センター 南砺班

福光農業協同組合 営農部

安全・安心な米づくりのため、生産履歴記帳・GAPを確実に取組みましょう！

田植え以降、全般に高温傾向だったことから水稻の生育は概ね順調に推移しています。

- ①とみちから・五百万石で、中干しを行っていない圃場は早急に実施しましょう。
- ②コシヒカリ・てんこもりは、田植え1ヶ月後までに中干しを開始しましょう。

水稻移植

生育状況

(6/5: 福光農業改良協議会 良質米実証田生育調査結果)

品種名	田植日		草丈 (cm)		株当たり茎数(本)		葉齢 (葉)		葉色	
	H30	平年	H30	平年	H30	平年	H30	平年	H30	平年
とみちから	5/3	5/4	35.6	33.4	16.1	13.4	7.8	7.7	4.3	4.3
五百万石	5/5	5/4	26.9	27.9	12.4	12.6	8.7	8.2	4.4	4.5
コシヒカリ	5/13	5/13	27.8	28.5	12.7	9.2	6.8	6.5	4.2	4.1
てんこもり	5/8	5/8	26.0	25.2	14.7	13.7	7.5	7.2	4.3	4.2

(調査筆数: とみちから3筆 五百万石4筆 コシヒカリ5筆 てんこもり4筆)

とみちから・五百万石

～早急に中干し開始！～

- ①まだ中干しを始めていない場合は、早急に行いましょう。
- ②中干しとその後の間断かん水により、幼穂形成期頃までに田面の硬さは足跡の深さが3cm程度となるようにしましょう。
- ③溝の手直しを行い、登熟期まで入水・排水が円滑に行えるようにしましょう。

コシヒカリ・てんこもり

～溝切り、中干し開始～

- ①溝切りを行い、田植え1ヶ月後までに中干しを開始しましょう。
- ②落水時に溝の手直しを行い、登熟期まで入水・排水が円滑に行えるようにしましょう。

＜水管理のイメージ (例 コシヒカリ) ＞



刈り取った草は、用排水路にながさないようにしましょう！

水稻直播

1 中干し

- ・すでに目標茎数 100 本/mに達したほ場が見られます。1 m間の茎数が 100 本になったことを確認し、中干しを開始しましょう。
- ・中干し開始前には必ず溝切りを実施しましょう。

2 葉いもち、紋枯病の防除

- ・**6月20日までに**「オリブライト1キログラム」1kg/10a 又は「オリブライト250G」250 g/10aを必ず散布しましょう。
- ・水深 3 ～ 5 cm で散布し、散布後 7 日間は止水し、湛水状態を保ちましょう。

3 雑草防除 ～ヒエやホタルイの多いほ場が見えられます～

雑草が多く残っているほ場では、雑草の種類や大きさを確認して、除草剤を選定して散布しましょう（営農とくらし p. 42～43、46～47 参照）。
なお、中干しや葉いもち等防除の作業も重なることから、除草剤散布以降の水管理を考慮して使用する除草剤を選定しましょう。

大豆

1 培土は確実に2回実施しましょう！

	時期	高さ
1 回目	本葉 2 ～ 3 葉期 (播種後 20 ～ 25 日頃)	子葉が埋まる程度
2 回目	本葉 4 ～ 5 葉期 (播種後 30 ～ 35 日頃)	初生葉が埋まる程度

2 溝の手直し

培土後は、直ちに培土で出来た溝と額縁排水溝を連結させ、ほ場外へ速やかに排水されるようにしましょう。

3 雑草対策

①難防除雑草「マルバルコウ（燻化アサガオ類）」をほ場周辺で見つけたら、**直ぐに、抜き取るか除草剤（バスタ液剤）またはザクサ液剤を散布**してください。

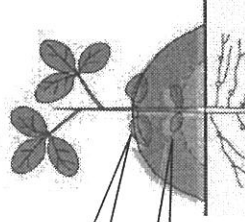
②大豆バサグララン液剤（第2葉期～開花期）やポルトフロアブル等を全面散布する場合、播種後日数（本葉数）が進むほど、大豆の条間や株元にある雑草への薬剤付着率が低下します。
なるべく早く散布しましょう。

大豆の本葉数が大きくなるほど株元に届きにくくなる。
本葉6葉期頃までに、なるべく早く使用することがコツ！

1 回目は遅れずに！
2 回目は確実に！！

2 回目
(初生葉まで)

1 回目
(子葉まで)



【ポイント】
枕地の畦を切って、排水溝に直結する溝を増設する

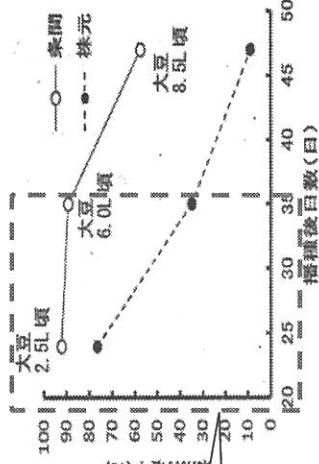
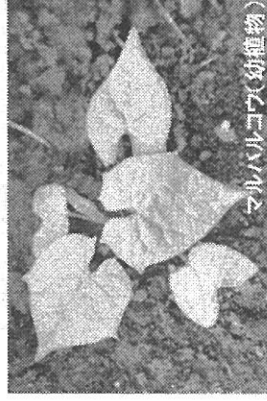
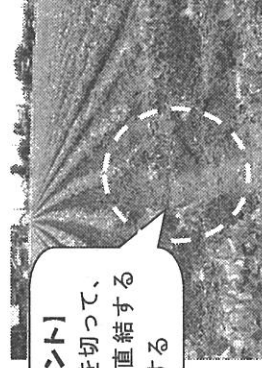


図 播種後日数と薬剤付着率の関係(H28)